

2025 年度 学校評価報告書

りんどう幼稚園

公表日：2026 年 3 月 26 日

1. 教育方針・重点目標

(1) りんどう幼稚園の目指す子ども像

- 遊びを見つけつくり出すことを楽しみにする子ども
- 心身共に健康で、明るく、たくましい子ども
- 心情豊かで、思いやりのある子ども

(2) 今年度の重点目標

重点目標：『リスペクトする』

～子ども、保護者、職員それぞれをお互いにリスペクトし合う関係性を構築する～

- 子どもへのリスペクト：一人ひとりの主体的な遊び、選択、そして育ちの歩みを尊重する。
- 保護者へのリスペクト：就労状況やニーズの変化を理解し、共育でのパートナーとして学びや交流の場を創出する。
- 職員へのリスペクト：対話と円滑なチームワークを重視し、組織としての保育実践力を高める。

2. 自己評価結果および今後の改善策

文部科学省のガイドラインに基づき、重点目標「リスペクトする」に対する「達成状況の自己評価」と「具体的成果・取組」をまとめました。

【評価基準：A. 十分達成されている / B. 達成されている / C. 取り組まれているが成果が十分でない / D. 取り組みが不十分である】

【自己評価】 B（達成されている）

(1) 具体的成果と振り返り

■ 教職員のチームワークと対話（職員へのリスペクト）

- 今年度はすべての学年においてチームワークが非常に良く、職員間での話し合いを円滑に行うことができました。お互いの意見を尊重し合える風土が、新しい事業の開始や環境整備を推進する原動力となりました。

■ 新たな子育て支援事業と環境整備（子ども・保護者へのリスペクト）

- 【多様な他者との関わりでの創出事業（0.1.2歳児の一時預かり）の開始】
今年度より新しく乳児を対象とした一時預かり事業を開始しました（0歳児1名、1歳児3名、2歳児3名／月・火曜日 9:00～11:30 または 13:30）。専門職である助産師に協力・サポートをいただくことで、乳児期の安全で質の高い保育体制を確立しました。
- 【安心できる園庭環境の整備】
乳児を受け入れるにあたり、裏庭にあった小屋を解体し、新たに砂場とウッドデッキを新設しました。これにより、小さな子どもたちが五感を使って安心してのびのびと過ごせる環境を整えました。
- 【満三歳児クラス「おひさまクラス」の順調なスタート】
5月より満三歳児クラスを開設し、今年度は15名のお子さんが元気に通いました。一人ひとりの発達に寄り添った丁寧な保育を実践しました。

■ 保護者との新しい信頼関係の構築（保護者へのリスペクト）

- 【父母会の廃止とボランティア制への移行】
保護者の負担軽減と時代の変化を見据え、今年度より従来の「父母会」を廃止しました。代わりに行事や運営の都度、保護者の方へボランティアを募る形態へと移行しました。多くのご協力をいただき、負担を減らしつつ温かいつながりを維持することができました。
- 【保護者の交流と学びの場の創出】
園での子どもの食事への理解を深める「給食試食会」のほか、「保護者向け育児講座」や「ライフプラン・お金の講座」などを積極的に開催しました。保護者同士の交流を促し、孤独にならない子育てを園全体でサポートする場を設けました。
- 【保護者との対話の継続】
年度内に保護者からのご意見が数件寄せられましたが、いずれも迅速かつ丁寧に「話し合いの場」を設けて直接対話を重ねることで、園の姿勢に十分ご納得・ご理解をいただくことができました。
- 【安全管理の徹底】
医療機関への受診を要する怪我等が数件発生しましたが、いずれも迅速な初期対応により大事に至ることはありませんでした。日々の環境チェック体制を維持しています。

3. 次年度（2026年度）への課題と展望

- 満三歳児クラスの次年度からのステップアップとして、2026年度からは「預かり保育」の受け入れ・利用も開始いたします。満三歳児がさらに安心して長い時間を過ごせるよう、職員配置と生活リズムの配慮を徹底します。
- 新設した砂場・デッキ等の環境をさらに活かし、子どもたちが自ら遊びを見つけつくり出す保育を深めていきます。

- 2026年度からの本格導入に向け、現在は「そろばん教室」のみを対象としてお試しでの送迎サービスを開始しております。そろばん教室の職員の皆様にも多大なるご協力をいただき、現在まで大きなトラブルもなくスムーズに運用ができております。
- 2026年度には、さらに多くの課外教室（習い事）を対象に加えるなど、送迎サービスを予定しております。
- 2027年1月からの自園調理による給食提供の開始を目指し、現在、施設・設備面や運用体制の構築など、具体的な準備を計画通り進めております。

4. 学校関係者評価（外部評価）

報告者：花小金井愛育園 園長 藤倉 知佳

【評価コメント】

「リスペクトする」という素晴らしい目標のもと、時代のニーズに合わせて園が大きく、そして柔軟に変革を遂げている様子が強く伝わります。父母会の廃止とボランティア制への移行、そして多様な他者との関わりでの創出事業（0.1.2歳児の一時預かり）の開始など、常に例年通りではなく、現代の保護者や子どもたちに寄り添った新しいことへの挑戦を実践されています。特に裏庭の小屋を壊して砂場やデッキを作り、乳児が安心して過ごせる環境をスピーディーに整えられている点に、子どもの育ちに対する深いリスペクトを感じます。職員間のチームワークが良好であるからこそ、これほど多くの新しい取り組みが円滑に進んだと言えます。今後も子ども、保護者、そして地域の方々の声に耳を傾けながら、素晴らしい保育環境を発展させていってください。

5. 参考データ（園の概要と運営状況）

（1）教職員体制（2024年3月31日時点）

- 教職員数：園長 1名 / 副園長 1名 / 事務長 1名 / 教諭 19名 / バス運転手 2名 / 非常勤教員 19名
- 保有資格・免許：幼稚園教諭、保育士、子育て支援員、臨床心理士、助産師

（2）研修実績（今年度実施分）

■ 外部研修・園外見学

- 多摩保育研究会への参加 / 発達支援事業所見学 / きよせ幼稚園見学 / 宮前幼稚園見学

■ 園内専門研修

- 環境について（講師：早稲田大学 佐藤将之先生）
- アート研修（講師：atelier le matin 浅羽聡美先生）
- 救命講習（小平市消防署）
- 乳児保育について（講師：井桁容子先生）

- ペップトーク（前向きな言葉かけ）（講師：武智俊典先生）
- ドキュメンテーション研修（講師：西井宏之先生）
- インクルーシブ保育について（講師：田中玲子先生）
- フレーベルオンライン研修

(3) 園児数およびクラス構成（2026年3月31日時点）

- 年少：4クラス / 年中：3クラス / 年長：3クラス / 満三歳児クラス：1クラス 15名
- 総園児数：226名

(4) 施設・整備

- 遊具の種類：ブランコ、滑り台、登り棒、ジャングルジム、鉄棒、木の家
- 安全管理：日常的な遊具点検を徹底し、危険箇所を発見した場合は職員間で速やかに共有・対策を講じています。

(5) 保育料等について（月額）

対象・項目	金額（月額等）	内訳・備考
満3歳児・3歳児クラス	合計 8,300 円/月	教育充実:6,300 円 職員配置:1,000 円 環境充実:1,000 円
4歳児・5歳児クラス	合計 7,300 円/月	教育充実:5,300 円 職員配置:1,000 円 環境充実:1,000 円
バス維持費	5,000 円/月	利用者のみ（消費税込）
給食費	1食 400 円	完全給食、牛乳代を含む （消費税込）

(6) 保育時間・行事・子育て支援

- 通常保育時間：8:45～13:30（休園日：土日・祝日、その他園が定めた日）
- 預かり保育（りんどうクラブ）：7:30～8:45、13:30～18:30（長期休暇中も実施）
- 子育て支援：2歳児プレ保育「おひさまクラス」、地域向け「にこにこクラブ」（園庭開放、お譲り会、カフェ、わらべうた遊び等）
- 登降園安全対策：登園降園時の職員配置、電磁錠・防犯カメラ設置、小平警察署との防犯訓練、外部からの目隠しフェンス設置
- 園児募集：見学会（週2回程度開催）、説明会（9月・10月開催）